

阿南工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)	授業科目	共同教育
科目基礎情報					
科目番号	1414T11		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	専門共通科目 (本科)		対象学年	4	
開設期	通年		週時間数	前期:1 後期:1	
教科書/教材	なし				
担当教員	上田 康平				
到達目標					
1. 化学分野の技術情報や企業活動を知り、文章にまとめることができる。 2. 異なる年齢の学生とチームを組み、一つの目標に向かってチームで活動できる。 3. チームの中で自己の役割を認識し、主体的に行動できる。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安		
評価項目1	技術情報や企業活動を理解し、自らの考察を含めて文章にまとめることができる。	技術情報や企業活動を理解し、その内容を文章にまとめることができる。	技術情報や企業活動の基本的な事項を理解し、その事項を文章にまとめることができる。		
評価項目2	チームワークの意義と目的を理解し、チームの課題を自らの課題ととらえて当事者意識をもってチーム作業に取り組むことができる。	メンバーの意見をよく聞いた上で、チームのために必要な行動を自ら考えて実施することができる。	チーム内での自分の役割を認識した行動をとることができる。		
評価項目3	自分の意思・判断によって責任を持って行動することができ、さらにチームの改善につながる行動を考え実践することができる。	周囲の状況を見て、自身の能力や長所、実現可能な行動を理解して自ら進んで行動することができる。	周囲の状況を理解したうえでチームに必要な行動を考え、自ら行動を起こすことができる。		
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 A-1 学習・教育到達度目標 A-2 学習・教育到達度目標 A-3 学習・教育到達度目標 E-2					
教育方法等					
概要	化学分野の先端知識や化学企業の活動についての知識を得る。さらに得られた知識をもとに、異なる学年の学生と協同し、グループワークを行う。この作業を通してチームとしての目標を達成するための活動ができることを目的とする。				
授業の進め方・方法	講師による講義形式により化学分野の先端知識、及び企業活動についての知識を得る。グループワークに関しては、グループ分けした上、教員がファシリテーターを担当する。				
注意点	レポートの締め切りを1週間遅刻するにつれて減点する。休むときは、マナバでレポートを仮提出すること。				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス, 外部講師や化学コース教員による講義およびグループワーク1	本授業の目的について理解できる。	
		2週	外部講師や化学コース教員による講義およびグループワーク2	講演者が専門とする分野の背景と現在の問題点を理解できる。年齢や性別の異なるグループの中で自分の役割を考え、コミュニケーション能力を身につける	
		3週	外部講師や化学コース教員による講義およびグループワーク3	講演者が専門とする分野の背景と現在の問題点を理解できる。年齢や性別の異なるグループの中で自分の役割を考え、コミュニケーション能力を身につける	
		4週	外部講師や化学コース教員による講義およびグループワーク4	講演者が専門とする分野の背景と現在の問題点を理解できる。年齢や性別の異なるグループの中で自分の役割を考え、コミュニケーション能力を身につける	
		5週	外部講師や化学コース教員による講義およびグループワーク5	講演者が専門とする分野の背景と現在の問題点を理解できる。年齢や性別の異なるグループの中で自分の役割を考え、コミュニケーション能力を身につける	
		6週	外部講師や化学コース教員による講義およびグループワーク6	講演者が専門とする分野の背景と現在の問題点を理解できる。年齢や性別の異なるグループの中で自分の役割を考え、コミュニケーション能力を身につける	
		7週	外部講師や化学コース教員による講義およびグループワーク7	講演者が専門とする分野の背景と現在の問題点を理解できる。年齢や性別の異なるグループの中で自分の役割を考え、コミュニケーション能力を身につける	
		8週	外部講師や化学コース教員による講義およびグループワーク8	講演者が専門とする分野の背景と現在の問題点を理解できる。年齢や性別の異なるグループの中で自分の役割を考え、コミュニケーション能力を身につける	
	2ndQ	9週	外部講師や化学コース教員による講義およびグループワーク9	講演者が専門とする分野の背景と現在の問題点を理解できる。年齢や性別の異なるグループの中で自分の役割を考え、コミュニケーション能力を身につける	
		10週	外部講師や化学コース教員による講義およびグループワーク10	講演者が専門とする分野の背景と現在の問題点を理解できる。年齢や性別の異なるグループの中で自分の役割を考え、コミュニケーション能力を身につける	
		11週	外部講師や化学コース教員による講義およびグループワーク11	講演者が専門とする分野の背景と現在の問題点を理解できる。年齢や性別の異なるグループの中で自分の役割を考え、コミュニケーション能力を身につける	
		12週	外部講師や化学コース教員による講義およびグループワーク12	講演者が専門とする分野の背景と現在の問題点を理解できる。年齢や性別の異なるグループの中で自分の役割を考え、コミュニケーション能力を身につける	

後期		13週	外部講師や化学コース教員による講義およびグループワーク13	講演者が専門とする分野の背景と現在の問題点を理解できる。年齢や性別の異なるグループの中で自分の役割を考え、コミュニケーション能力を身につける
		14週	外部講師や化学コース教員による講義およびグループワーク14	講演者が専門とする分野の背景と現在の問題点を理解できる。年齢や性別の異なるグループの中で自分の役割を考え、コミュニケーション能力を身につける
		15週	外部講師や化学コース教員による講義およびグループワーク15	講演者が専門とする分野の背景と現在の問題点を理解できる。年齢や性別の異なるグループの中で自分の役割を考え、コミュニケーション能力を身につける
		16週		
	3rdQ	1週		
		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
13週				
14週				
15週				
16週				

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
		課題		合計	
総合評価割合		100		100	
基礎的能力		30		30	
専門的能力		30		30	
分野横断的能力		40		40	